

### —— 道内市町村に地震防災アンケートを依頼 ——

この1月17日で、またあの忌まわしい阪神大震災から4年目になった。私の目には、平成7年1月20日に現場でみた、あの燃えさかる火柱、なりやまないサイレンの音、避難場にたたずむ多くの被災者の方々の顔がまだ脳裏から離れない。

この平成11年1月17日付けの日本経済新聞の社説に「阪神の教訓生かす防災都市づくり」の記事があった。その中で、地震に強い都市づくりの目標は一つで、その実現には市民の理解と協力が不可欠である。と、かかっている。行政の立場でも、防災対策として社会資本ストックの充実に力注いでいるはずである。さらなる防災都市づくりを目指して、その社説では、「防災都市づくりに住民の理解と参加は不可欠だが、民間にやるきがないといって行政が傍観していいはずがない。計画が進まないのは災害情報の公開が十分ではないか、相談や利害調整の努力が不足している、優遇措置が魅力に乏しいなど行政にも問題があるからだ」とかかれ、さらに、まず情報を公開し住民相互、住民と行政の間の防災意識の共有化が第一歩であろうとあった。これらの住民型防災への提言は、まさに我々防災研究会の「技術士からの27の提言」に共通するものである。私たちは、今回北海道内の212市町村に防災アンケートの回答をお願いしている。そしてそれらの活動を通して、私たちの持ちうる専門知識をより地域社会のお役に立ちたいと考えているからです。

#### 活動記録

##### 1. 平成10年度・地震防災に関する地域シンポジウムを室蘭で開催

平成11年1月29日(金)、室蘭市建設会館にて約170余名の技術士並びに市民の参加をもって『技術士からの提言』の地震防災の地域シンポジウムを開

催した。基調講演として「防災を考慮した都市・地域づくりのあり方—安心環境を目指して」と題して地元、室蘭工業大学 斎藤和夫教授よりご講演をいただいた。以降、われわれ防災研究会メンバーより以下の提言を行った。

以下に、シンポジウムの内容を列記します。

- (1) 都市系部会(高橋徹技術士)  
“積雪・寒冷地における安全なまちづくり”
- (2) 情報系部会報告(中山清一技術士)  
“災害情報の共有化に向けて”

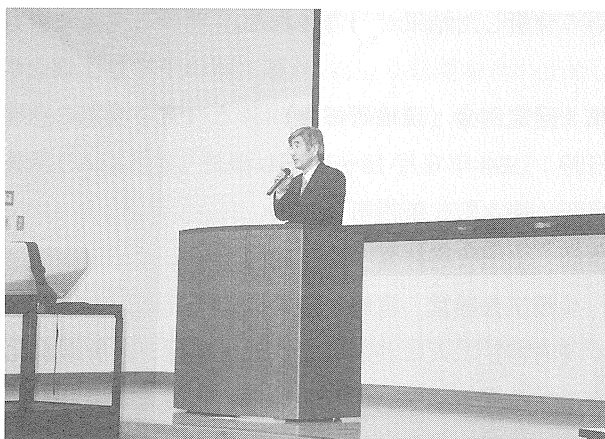


写真1 道央地域シンポジウムで開会のあいさつを述べる高橋徹男技術士

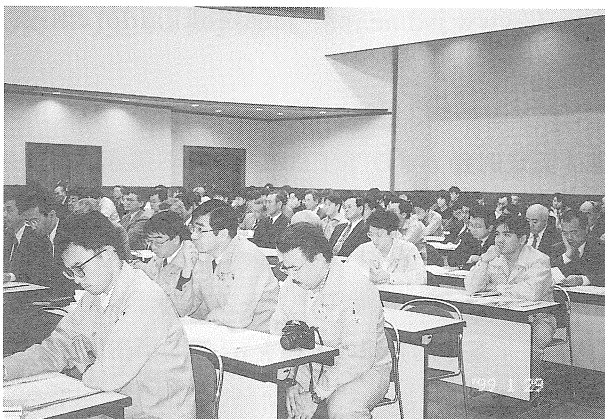


写真2 170名の参加で盛況のうちに開かれた

- (3) 地盤系部会（齊藤和夫技術士）  
“地震による地盤災害の予防を目指して”
- (4) 交通系部会（山陰修技術士）  
“胆振日高圏域の、地震災害に強い交通ネットワーク形成に向けて”

- (2) 今年度の事業として、道央地方シンポジウムの開催を検討した。
- (3) 委員長会議議事録を確認した。

2. 幹事会報告（第 3 回）

去る、11 月 2 日（月）に(株)開発工営社会議室にて第 3 回幹事会を開催した。

以下の、報告と検討を行った。

- (1) 防災アンケートの内部検討を行った。

3. 幹事会報告（第 4 回）

去る、12 月 7 日（月）に(株)開発工営社会議室にて第 4 回幹事会を開催した。

以下の、報告と検討を行った。

- (1) 防災アンケートの取りまとめを行った。
- (2) 道央地方シンポジウムの内容を検討した。

（文責：松井義孝）

防災研究会から自治体へのアンケート依頼文

北海道各自治体御中  
防災部署担当各位

平成 11 年 1 月 25 日  
(社)日本技術士会北海道支部・  
北海道技術士センター  
防災研究会 会長 能登繁幸

地震防災アンケート調査のご協力をお願い

謹啓

厳寒の候、貴下におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、(社)日本技術士会北海道支部並びに北海道技術士センター共通の組織であります防災研究会では、北海道特有の地域特性を考慮した効果的な防災対策並びに危機管理のあり方についての検討を重ね、2 年前に提言集『地震災害に備えて一技術士からの提言』を発刊しました。その後も、提言集を基にした講演会の開催や各自治体各位へのアドバイザー活動を実施してきたところでありますが、このたび、地域社会に対するより一層の防災支援、更には防災型地域の構築についての新たな展開を図るための活動資料として別添のアンケート調査を行うことといたしました。

年頭にあたり大変ご多忙とは存じますがぜひともご協力お願い申し上げます。

ご回答につきましては、同封させていただきました当会の冊子『地震災害に備えて一技術士からの 27 の提言』をご参考にしていただき、別途回答用紙のみ平成 11 年 3 月 1 日までに Fax にて下記の事務局までご返送下さいますようお願い申し上げます。あわせまして、ご不明な点ございましたら下記へご連絡下さいませ。

謹白

連絡先

(社)日本技術士会北海道支部・北海道技術士センター防災研究会（担当 松井義孝）  
〒004-8585  
札幌市厚別区厚別中央 1 条 5 丁目 4-1 北海道開発コンサルタント(株)内  
Tel:011(801)1617 Fax:011(892)3969

ホームページにも掲載しておりますのでご覧ください。

<http://www.jsd.ne.jp/~jcea-hokkaido/>

至急のご用命のときは、担当の松井義孝のメールアドレスまでご連絡ください。

[matsui@kai-koei.co.jp](mailto:matsui@kai-koei.co.jp)